

付表1-1 設楽町河川水質検査結果(令和5年度) (1)

採水日:令和6年3月11日

調査項目		調査地点	当貝津川		豊川			
			No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.6
			折立 鳴沢橋下流	竹島 竜頭橋下流	田峰 新竹桑橋	田内 田内橋上流	田尻 第1トンネル下流	松戸 松戸橋
水素イオン濃度(pH)	—	7.2	7.2	7.2	7.2	/	7.3	
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	0.6	0.7	0.6	0.9		0.9	
化学的酸素要求量(COD)	mg/L	1.7	1.1	1.2	1.1		1.1	
溶存酸素量(DO)	mg/L	12	12	12	12		12	
浮遊物質(SS)	mg/L	<1	<1	<1	<1		<1	
大腸菌数	CFU/100mL	1	8	10	5		2	
透視度	度	>50	>50	>50	>50		>50	

調査項目		調査地点	境川	名倉川		御殿川	大入川	環境基準値 ^(注1)
			No.7	No.8	No.9	No.10	No.11	参考 (AA類型)
			川向 境川橋	大平 宮前橋	清水 アグリステーション下流堰堤	神田 すがた橋	津具 鹿の子	
水素イオン濃度(pH)	—	7.3	7.1	7.2	7.2	7.3	6.5~8.5	
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	0.8	0.7	0.9	0.8	0.9	1以下	
化学的酸素要求量(COD)	mg/L	1.2	1.4	1.5	1.4	1.5	—	
溶存酸素量(DO)	mg/L	12	11	12	12	12	7.5以上	
浮遊物質(SS)	mg/L	<1	<1	<1	<1	<1	25以下	
大腸菌数	CFU/100mL	1	3	1	8	2	50以下	
透視度	度	>50	>50	>50	>50	>50	—	

注1:環境基本法に基づく「水質汚濁にかかる環境基準について」(昭和46年12月環境庁告示第59号)

付表1-2 設楽町河川水質検査結果(令和5年度) (2)

採水日: 令和6年3月11日

調査項目	調査地点	野々瀬川			環境基準値 ^(注1)
		No.12 清崎 小入橋	No.13 清崎野々瀬 塩津橋	No.14 荒尾野々瀬 向野々瀬橋下流	参考 (AA類型)
水素イオン濃度(pH)	—	7.4	7.4	7.4	6.5~8.5
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	0.9	0.5	0.7	1以下
化学的酸素要求量(COD)	mg/L	1.2	1.5	1.2	—
溶存酸素量(DO)	mg/L	13	12	12	7.5以上
浮遊物質(SS)	mg/L	<1	<1	<1	25以下
大腸菌数	CFU/100mL	10	<1	2	50以下
透視度	度	>50	>50	>50	—

注1: 環境基本法に基づく「水質汚濁にかかる環境基準について」(昭和46年12月環境庁告示第59号)

付表2-1 設楽町河川水質検査結果(平成27年度~28年度、30年度、令和2年度~令和5年度)(1)

調査項目		調査地点	当貝津川		豊川			
			折立 鳴沢橋下流	竹島 竜頭橋下流	田峰 新竹桑橋	田内 田内橋上流	田尻 第1トンネル下流	松戸 松戸橋
水素イオン濃度(pH)	—		7.3 7.2~7.4	7.4 7.2~7.6	7.5 7.2~7.8	7.5 7.2~7.7	7.4 7.4~7.6	7.4 7.3~7.5
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L		0.6 <0.5~0.8	0.6 <0.5~0.9	0.5 <0.5~0.8	0.7 <0.5~1.0	0.6 <0.5~0.9	0.8 0.6~1.0
化学的酸素要求量(COD)	mg/L		1.0 <0.5~1.7	1.0 <0.5~1.9	1.1 <0.5~1.7	0.9 <0.5~1.5	0.8 <0.5~1.5	0.8 <0.5~1.2
溶存酸素量(DO)	mg/L		12 11~13	12 11~13	12 11~13	12 11~13	12 12~13	12 11~12
浮遊物質(SS)	mg/L		<1 <1~1	<1 <1~1	<1 <1~1	<1 <1~1	<1 <1~1	<1 <1~1
大腸菌数	CFU/100mL		4 1~7	6 4~8	6 2~10	3 1~5	—	6 2~9
透視度	度		>50 >50	>50 >50	>50 >50	>50 >50	>50 >50	>50 >50

調査項目		調査地点	境川	名倉川		御殿川	大入川	環境基準値 ^(注1)
			川向 境川橋	大平 宮前橋	清水 アグリステーション下流堰堤	神田 すがた橋	津具 鹿の子	参考 (AA類型)
水素イオン濃度(pH)	—		7.5 7.3~7.6	7.3 7.1~7.5	7.4 7.2~7.7	7.5 7.2~7.7	7.5 7.3~7.6	6.5~8.5
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L		0.7 0.6~0.9	0.7 0.6~1.0	0.7 <0.5~1.0	0.6 <0.5~0.8	0.6 <0.5~0.9	1以下
化学的酸素要求量(COD)	mg/L		0.7 <0.5~1.2	1.0 <0.5~1.7	0.9 <0.5~1.5	0.9 <0.5~1.4	0.9 <0.5~1.5	—
溶存酸素量(DO)	mg/L		12 11~13	11 10~12	12 11~12	12 11~12	12 10~12	7.5以上
浮遊物質(SS)	mg/L		<1 <1~2	<1 <1~2	<1 <1~1	<1 <1	<1 <1~1	25以下
大腸菌数	CFU/100mL		16 1~30	29 3~54	26 1~50	5 1~8	3 2~3	20以下
透視度	度		>50 >50	>50 >50	>50 >50	>50 >50	>50 >50	—

注1: 環境基本法に基づく「水質汚濁にかかる環境基準について」(昭和46年12月環境庁告示第59号)

* 検査結果のうち上段は7年間の平均値、下段は7年間の最低値と最高値を示す。

(ただし、豊川 田尻については、工事中のため令和4年度及び令和5年度は実施しなかった。また、豊川 松戸については、平成30年度、令和2年度~令和5年度の5年間のデータをもとに、野々瀬川各地点は令和2年度~令和5年度の4年間のデータをもとに示した。)

* 定量下限値未満については0として平均値を算出した。

付表2-2 設楽町河川水質検査結果(平成27年度~28年度、30年度、令和2年度~令和5年度)(2)

調査項目	調査地点	野々瀬川			環境基準値 ^(注1)
		清崎 小入橋	清崎野々瀬 塩津橋	荒尾野々瀬 向野々瀬橋下流	参考 (AA類型)
水素イオン濃度(pH)	—	7.5 7.4~7.7	7.5 7.4~7.7	7.7 7.4~8.0	6.5~8.5
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	0.5 <0.5~0.9	0.8 0.5~1.0	0.7 0.6~0.9	1以下
化学的酸素要求量(COD)	mg/L	1.4 0.5~2.4	1.4 1.1~1.6	0.8 <0.5~1.2	—
溶存酸素量(DO)	mg/L	12 10~13	12 11~12	12 11~12	7.5以上
浮遊物質(SS)	mg/L	<1 <1~1	<1 <1	<1 <1~1	25以下
大腸菌数	CFU/100mL	13 10~15	4 <1~7	3 2~4	20以下
透視度	度	>50 >50	>50 >50	>50 >50	—

注1: 環境基本法に基づく「水質汚濁にかかる環境基準について」(昭和46年12月環境庁告示第59号)

* 検査結果のうち上段は7年間の平均値、下段は7年間の最低値と最高値を示す。

(ただし、豊川 田尻については、工事中のため令和4年度及び令和5年度は実施しなかった。また、豊川 松戸については、平成30年度、令和2年度~令和5年度の5年間のデータをもとに、野々瀬川各地点は令和2年度~令和5年度の4年間のデータをもとに示した。)

* 定量下限値未満については0として平均値を算出した。